

2023/8/21 産業振興会議

# 今年度事業について

- (1) 経済産業部 新規事業 ..... P 2
- (2) 商工業分野 ..... P 5
- (3) 農林業分野 ..... P 7
- (4) 観光物産分野 ..... P 9



# (1) 経済産業部 新規事業

## 1. 産業振興事業

滝沢市の特色を活かし、地域に根差した力強い産業基盤の育成に資する施策を一体的かつ相乗的に推進することにより、持続可能で活力ある地域経済を振興し、誰もが幸福を実感できる地域社会を形成し、市民生活の向上に寄与することを目的とした事業を展開します。

### ① 産業振興会議

#### 会議の開催

滝沢市の産業振興を図るため、産業振興に関する施策について意見徴収、検証を行います。

(今年度は、3回開催予定。)

#### 先進地視察

産業振興に関する先進事例について視察します。



### ② 地域事業者と連携した取り組み

地域未来デザインワークショップ in 滝沢  
岩手県中小企業家同友会の主催によるワークショップ。

市内外の若手経営者、市商工会事務局、市職員などが参加し、「自分ごと」として地域の課題について考え、様々な機関が協働して持続可能な地域をつくるためのアイディアを出し合いました。



#### 産業振興イベント

産業の振興のため、市民が地域の事業者への理解を深めるための機会とすることを目的としたイベントの開催。

(今年度は、子どものお仕事体験イベントを計画中。)



## 2. 若者活躍の場づくり推進事業

市内に2つ大学が立地し、学生を中心とした若者が多い特徴を生かし、「若者の望む生き方を実現できるまち」を目指した事業を展開します。若者が自己実現のため、さまざまな分野で活躍できるよう、若者世代の活動に必要な支援を行います。

また、市に「住みたい」「住み続けたい」と願う若者世代が思い描く「地域の将来像」の実現のため、関係機関と連携し、移住定住の取り組みを推進します。

### ① 若い世代の人材と連携した取り組み

#### 産業分野地域おこし協力隊

滝沢市の新たな特産品開発に向けた活動や既存の農産物や特産品の魅力向上にむけた取り組みを行います。

山田 直輝 隊員

滝沢市内でブドウを栽培。栽培から滝沢産ワインの製造販売までのすべてを市内で行うことを目指しています。



小学生親子のブドウ定植イベント

### ② 学生同士、学生と地域の交流につなげる事業



#### 学生アルバイト

学生の皆さんが、さまざまな市民や関係団体とつながり、まちづくりや地域の活性化に関わる機会を創出します。(今年度は、11名の学生を採用。)

#### タキザワイノベーションチャレンジ (R4年度事業)

学生が地元企業と手を取り合って滝沢をよくするアイデアを実現するプロジェクト。

チャレンジを通じてさまざまな人と交流・つながりが生まれました。

(今年度は、学生と地域の交流を計画中。)



### ③ 大学の講義や実習への参加及び協力



新入生オリエンテーション

#### 盛岡大学

新入生を対象としたオリエンテーションで、市の取り組みについて紹介しています。また、文学部の社会学概論でも講義を行っています。



#### 岩手県立大学

総合政策学部の行政学での講義、学生の皆さんによる政策提言に向けた実習への参加、実践活動の支援をしています。



学生と市職員の交流会



鷹巣子市でのインタビュー活動

### ④ 移住・定住を促進する取り組み

#### 滝沢市若者交流事業



滝沢市出身者、盛岡大や県立大の卒業生など、滝沢市にゆかりのある方や滝沢市に興味関心のある首都圏在住の方を対象に、若手人材の交流会を開催し、若者と市とのネットワークをつくり将来の移住定住へと繋げることを目指します。

#### 県移住フェア「THE いわて DAY」

岩手県主催の移住フェアへ参加し

滝沢市で「暮らし・働くこと」の魅力を発信し

関係人口や移住希望者の拡大を図り

滝沢市への移住相談者や移住者の増加を目指します。



## (2) 商工業分野

### 1. 滝沢市地域活性化起業人

地域活性化起業人制度は、地方公共団体が三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かしながら地域独自の魅力や価値の向上等につながる業務に従事してもらい、地域活性化を図る制度です。

市では今回初めてこの制度を活用し、民間企業の人材を受け入れることとなり、多岐にわたる様々な課題の共有・解決に向けて取り組んでいます。



#### 主な業務

- 学生（小学生～大学生）を対象としたIT教育に関すること。
- 企業と学生、関係機関とのネットワーク構築に関すること。
- 市内企業のIT人材育成及びIT化のサポートに関すること。

#### ① IT導入補助金セミナー



市内事業者を対象に、中小企業・小規模事業者がITツールの導入に活用できる補助金についてのセミナーを開催しました。

#### ② 関係団体との情報交換、活動参加

様々な分野において課題を解決するため、ITをどのように活用していけばよいのか関係団体と情報交換を行うとともに、各団体の取り組みに積極的に参加しています。



ICT教育研修を参観しました

## 2. 産学共同研究事業

新たな雇用の創出及び地域産業の活性化を図るため、市内企業者等が大学との共同研究事業を実施する場合にその経費を支援する事業です。

### 補助金概要

- 交付限度額 50万円（補助率1/2）
- 今年度交付件数 2件（R4年度2件、R3年度2件）

### ① 害獣対策用ロボットの研究（令和4年度事業）

滝沢市の農作物の害獣及び鳥獣被害は増加傾向にあります。

この害獣被害が減少すれば農家の収入増加及び農作物の出荷増加が期待できることから、自走ロボットやドローンとパラメトリック(超指向性)スピーカーを使用して、効果が継続する害獣対策システムの開発、研究を行いました。

申請団体 株式会社クロスリンクシステムズ

共同機関 岩手県立大学



### ② 水路トンネル内のコンクリート搬送ロボットの ための遠隔操縦補助システム共同研究（令和4年度事業）



水路用のトンネルのメンテナンスは、高さの低いトンネル内で行われるため、重い資材の搬送が、作業者の負担となっています。

この負担低減のため、搬送ロボットを活用するにあたり、操作者がトンネル内のロボットを目視せずに容易に遠隔操作が可能なシステムを提案し、作業者の負担軽減と作業効率の向上を目指しました。

申請団体 滝沢ロボティクス合同会社

共同機関 岩手県立大学

# (3) 農林業分野

## 1. 農地中間管理事業

農地中間管理事業とは、農地中間管理機構が所有者と耕作者の間に入る農地の貸借契約の仕組みです。

地域全体で機構を活用することで集約化が進み、担い手の効率的な営農が可能となります。

市ではR3から地域ぐるみで取り組んでおり、市内14地区のうち、R3に1地区、R4に2地区において取り組みました。R5においても8地区において取り組んでいます。



### ① 地域代表の推進メンバーとの話し合い

新岩手農業協同組合の農家組合長を中心に、各地域の各種農業団体の役員から推進メンバーを決め、農業委員・農地利用最適化推進委員とともに、事業への取組について話し合いを進めています。



### ② 地域全体説明会



推進メンバーとの話し合いの内容をもとに、市で各地域の対象者向けの全体説明会を開催しました。事業への理解と協力を呼び掛けています。



## 2. 滝沢スイカの販売促進

滝沢市の特産品の1つであるスイカの知名度の向上及び販路拡大のため、さまざまな取組を行っています。



初競り式

昨年度と同様、2玉7万円で落札されました。



ちやぐちやぐスイカ

馬ふん堆肥で栽培したスイカで、売上げの一部は馬の飼育維持などの馬を保護する活動に役立てられています。

### ① 滝沢スイカまつり

R4に3年ぶりの開催となった滝沢スイカまつりですが、R5はイベントも復活し、大変にぎわいました。

昨年度に引き続き、たきざわ日曜朝市会と共同開催としたほか、新岩手農業協同組合、滝沢市商工会、一般社団法人滝沢市観光物産協会と共催しました。



- 来場者数

R5 : 4,300名、R4 : 3,200名



定例記者会見

### ② 民間企業との連携による販売会

ファミリーマートやマックスバリュと連携し、店頭販売会を実施しました。滝沢スイカの知名度も上がってきており、売れ行きも好調でした。



ファミリーマート鶴飼店



マックスバリュ花巻店

# (4) 観光物産分野

## 1. 観光振興事業

滝沢市内にはチャグチャグ馬コに代表される人文系観光資源、岩手山や鞍掛山をはじめとする自然系観光資源を活かしながら、新たな観光資源の創出を目指しています。

### ① (一社) 滝沢市観光物産協会との連携強化

新たな観光資源の創出を目的に、パートナーである一般社団法人滝沢市観光物産協会との連携・協働により、社会情勢の変化による、高まる観光ニーズ、期待する価値の多様化へ対応、市内観光資源を活用した魅力のある観光プランの造成、交流人口増を目指します。

#### 主な連携事業

- ・ チャグチャグ馬コ関連行事の実施（写真撮影会、ふれあいまつり等）
- ・ サイクルツーリズム事業
- ・ ふるさと納税による地域資源振興事業

### ② チャグチャグ馬コの保存・継承

みちのくの初夏を彩る伝統行事「チャグチャグ馬コ」は県内外より多くの観光客が訪れ、本年は市内に2.5万人が訪れ市を代表する観光行事となっていますが、馬主団体「チャグチャグ馬コ同好会」に携わる関係者の高齢化、出馬頭数、行事に使用する装束確保が課題となっています。

市では出馬頭数の確保のため、市有馬の繁殖による同好会員への譲渡事業、同会主催の装束づくり講習会等への支援を通じた担い手の育成など、チャグチャグ馬コの保存・継承に取り組んでいます。また、馬資源の年間を通じた活用を図るため、冬季間にスノーチューブを活用したイベント開催など同好会と連携した取組を進めています。

滝沢市の仔馬  
名前募集

市有馬「遠雄」が、令和5年5月22日に元気な女の子を産みました。素敵な命名案をお寄せください。

母馬 父馬

問い合わせ  
滝沢市観光物産課  
〒979-8501  
滝沢市中央1-1-1  
TEL: 0245-22-1111

5月に誕生した雌馬の名前募集  
400件を超す応募がありました。

## 2. 物産振興事業

滝沢市で生産された農産物、これを原材料とした商品、本市で製造された商品の販売の支援を行うとともに、市の特色を活かした商品の開発の支援を行い、市への愛着の醸成を図り、併せてPR活動を強化することで地域産業の活性化を図っています。

### ① ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング



今年度のチャグチャグ馬コでは、滝沢市鬼越蒼前神社から盛岡八幡宮までの14kmに22万3千人という過去最高の人出を記録しました。その一方、装束馬の出馬頭数は55頭と、ピークであった平成2年の102頭から半分近くまで減少し大きな課題となっています。

市では課題解決策の一つとして、チャグチャグ馬コの継承を目的にふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施します。

#### 実施概要

- ・ 目標額：300万円
- ・ 実施期間：9月8日から12月6日まで90日間

### ② 地産地消イベントの開催

滝沢市に関わる食材を使用した飲食イベントを開催し、生産者と飲食店関係者の連携・商談機会の創出を図ります。

イベントには市民参加も呼びかけ地域産品の消費拡大、認知度の向上、郷土への愛着形成を図ることを目的に開催します。

#### 実施概要

- ・ 会場：ビックルーフ滝沢
- ・ 開催予定：令和5年10月下旬



岩手山の伏流水で育った岩魚と  
おいしい地物野菜のコラボメニュー